



平成25年4月19日
松山河川国道事務所調査第一課

洪水対応演習の実施

～出水期に備えて演習を実施～

本年も梅雨、台風等による洪水の発生する時期が近づいて来ました。

洪水時には水防警報、ダム放流警報等防災情報の迅速且つ的確な伝達を行い、防災対策に万全を期することが極めて重要です。

このため、国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所では、来たる出水期に備え、関係機関と協力し、総合的な洪水対応演習（情報伝達演習）を実施します。（資料1）

なお、演習中において石手川ダムによる警報所の試験運転を合わせて実施します。（資料2）

実施日時：平成25年4月25日（木）9：00～17：00

※詳細については当事務所HP（<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>）をご覧ください。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.6防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先：四国地方整備局松山河川国道事務所調査第一課

副所長（河川）：関谷 ^{せきや} 浩二 ^{こうじ}（内線：204）

◎ 調査第一課長：岩本 ^{いのもと} 康宏 ^{やすひろ}（内線：351）

TEL 089-972-0034

石手川ダム管理支所

◎ 支所長：新川 ^{しんかわ} 和之 ^{かずゆき}（内線：6621）

TEL 089-977-0021

◎：主な問い合わせ先

洪水対応演習の実施について

本年も梅雨、台風等による洪水の発生する時期が近づいています。洪水時には水防警報、ダム放流情報等、防災情報の迅速且つ的確な伝達、連絡を行い、防災体制に万全を期すことが極めて重要です。

このため、国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所では関係機関と協力し、下記により総合的な洪水対応演習を実施します。

1. 実施日時

平成25年4月25日（木）9:00～17:00

※大雨などの場合は演習を中止します。

2. 実施場所

松山河川国道事務所4F災害対策室、石手川ダム管理支所操作室など

3. 参加機関

国（四国地方整備局、松山河川国道事務所）、愛媛県、関係市町、松山地方气象台 など

4. 演習概要

	洪水対応演習（河川）	ダム管理演習
演習の目的	洪水時における水防関係機関等への情報伝達演習及び洪水予測演習、水防警報等の文書の作成演習などを行い、洪水時の緊急かつ適切な対応に資することを目的としています。	洪水時における関係機関への情報伝達、下流住民への周知、ダム操作等を的確に行うための演習を行い、洪水時のダム管理に万全を期すことを目的としています。 なお、これは演習です。実際のゲート操作は行いません。
対象河川 対象ダム	重信川・石手川	石手川ダム



昨年度の演習状況

警報所の試験運転について

石手川ダムからのお知らせ

今年も梅雨・台風等による水害の多い時期を迎えようとしています。
そこで、より確実なダム管理を実施するために、サイレン・スピーカーの試験運転を実施します。
試験運転によるサイレン・スピーカー音にて大変ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

①日時：平成 25 年 4 月 25 日(木)9:00～12:30

※注 1：上流から下流へ順番に警報音を確認します。ひとつの警報所から上記時間中に絶えず警報音が流れるわけではありません。

※注 2：大雨などでダムからの放流が予想される場合は試験を中止します。

②実施内容：サイレン・スピーカーの音響確認を行うものです

- 各サイレンについて、30～50秒程度数回警報音を鳴らします。
- スピーカーについては、「訓練ですのでダムから実際に水は流しません。」という旨の放送をします。

③実施場所：石手川および重信川沿いの警報所（28ヶ所）

- 警報所の位置につきましては別紙をご参照ください。

④その他：消防等のサイレンと間違わないようにお願いします

- 試験運転中は放流情報表示装置（7ヶ所）に「洪水対応演習中！」と表示します。

大切なポイント

- ・警報所の試験運転により、実際にサイレンが鳴ります。
- ・放流情報表示装置に「洪水対応演習中！」と表示します。
- ・訓練ですのでダムから水が流れるわけではありません。

